◆　不作為についての審査請求書【記載例】

審査請求書

令和○年○月○日

岩手県知事　達　増　拓　也　　様

審査請求人　○○県○○市○○町○番○号
○　○　○　○
（連絡先　XXX-YYY-ZZZZ（電話番号））

【審査請求人が法人等の場合】
Ａ県Ｂ市Ｄ町30番地　株式会社○○○
Ａ県Ｂ市Ｄ町40番地　代表取締役　○○　○○
（連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））
【審査請求人が総代を互選した場合】
Ａ県Ｂ市Ｄ町10番地　総代　○○　○○
（連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））
Ａ県Ｂ市Ｄ町20番地　○○　○○
Ａ県Ｂ市Ｄ町30番地　○○　○○
Ａ県Ｂ市Ｄ町40番地　○○　○○
以下、全員連記）
【審査請求を代理人がする場合】
Ａ県Ｂ市Ｃ町50番地　○○　○○
Ａ県Ｂ市Ｄ町10番地　代理人　○○　○○
（連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））

次のとおり審査請求をします。

１　当該不作為に係る処分についての申請の内容及び年月日
審査請求人は、令和○年○月○日、（不作為庁）に対して、○○法第○条の規定による○○○を求める申請をした。

２　審査請求の趣旨
１に記載の申請について、速やかに許可（許可等の記載は、上記の求めの内容に応じて適宜変更する）の処分をするよう求める。

３　その他として、次の書類を提出します。（ある場合）
（１）　添付書類　　○○　１通
（２）　証拠書類等　○○　１通

【審査請求書の作成に当たって】

※　審査請求書の提出について

審査請求は、審査請求書を提出してすることが原則とされ、その審査請求書に記載する事項については、行政不服審査法（平成26年法律第68号）第19条第２項に規定されています。上記の様式例を参考として、必要な事項を記載してください。

※　提出部数について

○　審査請求先が不作為に係る行政庁と異なる場合（例えば、広域振興局の不作為について知事に審査請求をする場合が一例です。）には、審査請求書は、正本１通、副本１通の合計２通が必要となります。

○　審査請求先が不作為に係る行政庁と同じである場合には、正本１通のみの提出となります。

※　記載等に当たっては、以下の点に御留意されるようお願いします。

○　審査請求年月日

・　審査請求書を提出する年月日を記載してください。なお、郵送による場合は、発送する日を記載してください。

○　「１　当該不作為に係る処分についての申請の内容及び年月日」

・　審査請求の対象となる不作為に係る処分についての申請の内容を特定する必要がありますので、記載例のように、申請日付、申請手続の根拠となる法令の規定、処分を求める手続の種類を明記してください。

○　「２　審査請求の趣旨」

・　括弧書きは、処分を求める手続に種類に応じて適宜修正してください。

○　「３　その他　添付書類等」

・　審査請求人が法人等の場合には「法人の代表者等の資格を証明する書面」を、審査請求人が総代を互選した場合には「総代を互選したことを証明する書面（総代互選書）」を、審査請求を代理人がする場合には「委任状」を添付し、添付した書面及び通数を「（１）　添付書類」の欄に記載してください。

・　審査請求の対象となる不作為に係る処分についての申請書の写しを添付する場合は、その申請書及び通数を「（２）　証拠書類等」の欄に記載してください。